

垣生地区自主防災会連合会 取り組み

—その時に備え—



垣生地区自主防災会連合会

令和8年7月4日

垣生地区

自主防災会組織と防災士

「災害から自分たちの町は自分たちで守ろう」という
地域住民の自衛意識、自覚と連帯感に基づき、町内会
単位で住民が自主的に結成する組織「自主防災会」
です。・・・垣生地区では、34組織（令和8年4月現在）

防災に関する十分な意識、一定の知識、技能を修得した
ことを日本防災士機構が認められた人が防災士です。

・・・垣生地区72名（令和8年4月現在）



自主防災会連合会 活動内容



◆防災・減災活動

＊防災訓練（初期消火訓練・心肺蘇生方法・AED取扱い、避難誘導・情報伝達、炊出し・避難所運営訓練など）



2016年総合防災訓練
会場：垣生小学校



2018年総合防災訓練
会場：垣生中学校

自主防災会連合会 活動内容



＊啓発教育（歩き防災・防災マップ・ワークショップ・
防災教室・防災すごろく大会・シェイクアウト訓練・
防災標語・「防災連合会だより」機関紙の発行など）



ワークショップ

歩き防災



防災すごろく大会



シェイクアウト訓練



垣生地区防災マップ

自主防災連合会だより



自主防災会連合会 活動内容



＊防災倉庫(5ヶ所設置)内の資機材点検・機材操作訓練
(年1回)



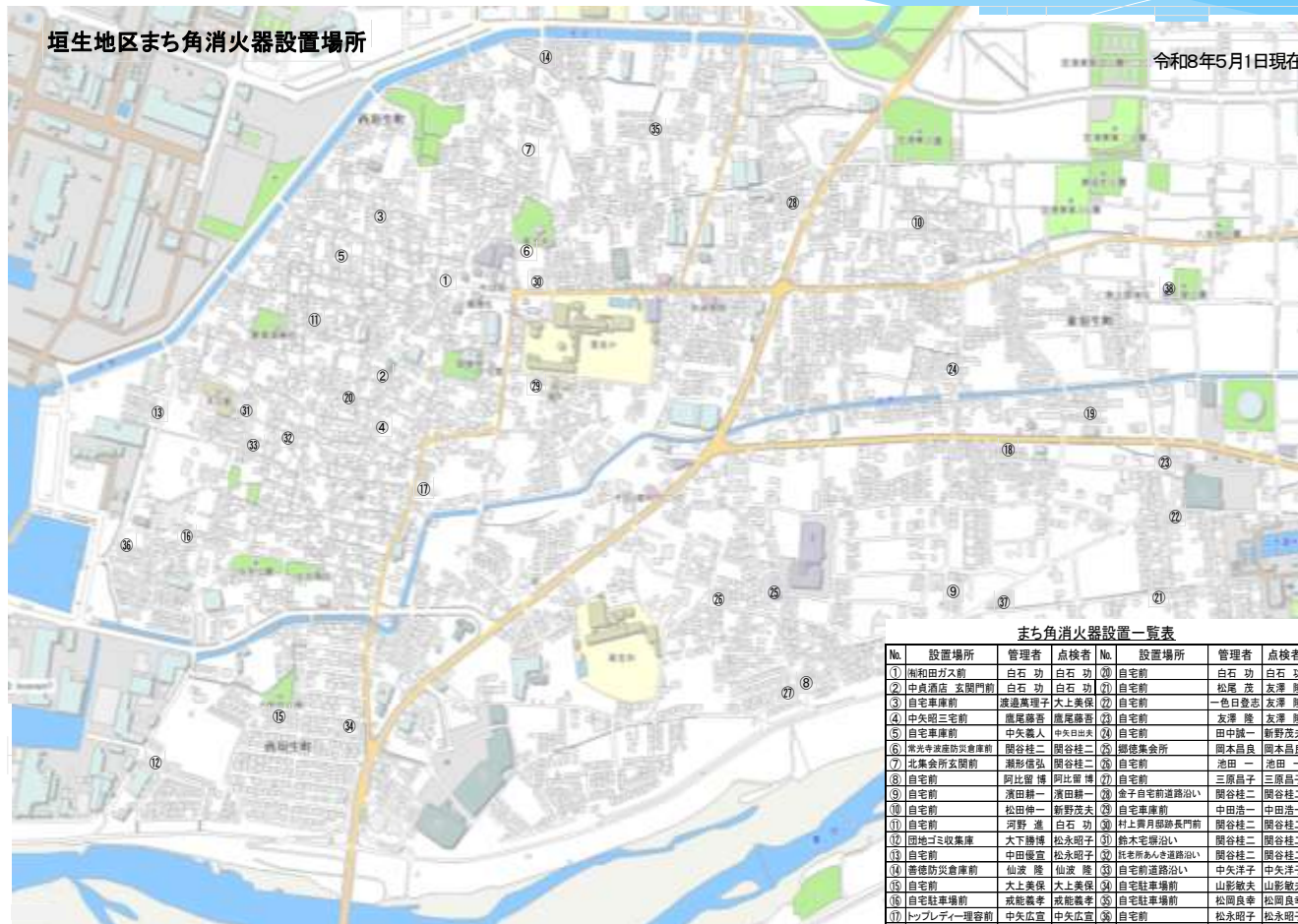
自主防災会防災倉庫



自主防災会連合会 活動内容



* まち角消火器の設置(年2回自主点検)



江戸時代：用水桶



まち角消火器

新型コロナウイルス感染拡大防止対策 「避難所開設・運営訓練」

令和2年11月15日 垣生小学校



「避難所開設・運営訓練」

令和5年10月29日 垣生中学校



避難所運営の指示・確認作業



救命講習会（心肺そ生法・AED）



避難者の情報収集作業



食料・物資の配布作業



浄水機で浄水したプールの水試飲



災害避難所用間仕切り組み立て

第5回「垣生地区総合防災訓練」

令和6年11月10日 会場：垣生小学校

第5回

松山市で震度7を観測する
南海トラフ巨大地震の発生を想定した

「垣生地区総合防災訓練」

11月10日(日)13時から

垣生小学校を主会場に垣生小・中学校教員及び
生徒など住民約600人が参加して開催されました。

総務班、被災者管理班、情報広報班、教護・衛生班、施設管理班、
食料・物資班、各班の皆さまにおいては事前の打合せ会議を
何度もした上で前日までの備品の持ち込みと当日の
準備等々たいへんお疲れさまでした。
その活躍ぶりをご覧ください。

施設管理班



防災スペース確保してコーナー



避難者へ食料配布



防災スペース確保してコーナー

総務班、被災者管理班、情報広報班



資料機長・防災士事前研修



防災訓練・防災士事前研修

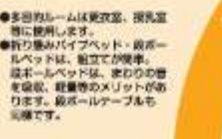


避難者へ食料配布してコーナー

教護・衛生班



避難者へ食料配布



避難者へ食料配布

食料・物資班



避難者へ食料配布



避難者へ食料配布

班手配・班長



避難者へ食料配布



避難者へ食料配布

班手配・班長



避難者へ食料配布



避難者へ食料配布

班手配・班長



避難者へ食料配布



避難者へ食料配布

班手配・班長



避難者へ食料配布



避難者へ食料配布

小学校と自主防災会連合会

2018年～

5年生総合的な学習時間

「災害に備える」

防災士による「災害に強い垣生のまちづくり」講演

- ①過去の災害から学ぶ
- ②最近の地域の災害事例
- ③防災士の必要性和活動について
- ④非常持ち出し袋を作ろう
- ⑤郊外学習「歩き防災」

垣生地区を9班に分けて



垣生地域防災対策の課題

1. 木造建物の比率が高く、住宅の密集、道幅が狭い、空き家の増加など大火災の危険性がある。
2. 南海トラフ巨大地震発生時には、最大震度6強が想定されている地域です。また、全域で液状化の危険性が極めて高い。
3. 津波の浸水も想定されており、最大3.2mとなっている。
4. 石手川及び重信川で洪水が発生した場合、最大5mの浸水が予想されており、2m以下の浸水域も広がっている。
5. 近年、浸水の被害が起こっており、2001年には、床下浸水の被害が6件発生しています。

歩き防災がんばるぞ！

- * 防災行政無線 * 公衆電話 * AED設置場所 * 病院
- * 災害時救援対応自動販売機 * ガソリンスタンド * 公園 * 広場
- * お店（スーパー、コンビニ、日常雑貨など） * 海拔表示板
- * 神社、お寺 * 民間・津波避難ビル * まち角消火器
- * 公民館、集会所 * 福祉施設 * 防災倉庫
- * 危険な場所や注意する場所・・・など



梅雨前線による大雨

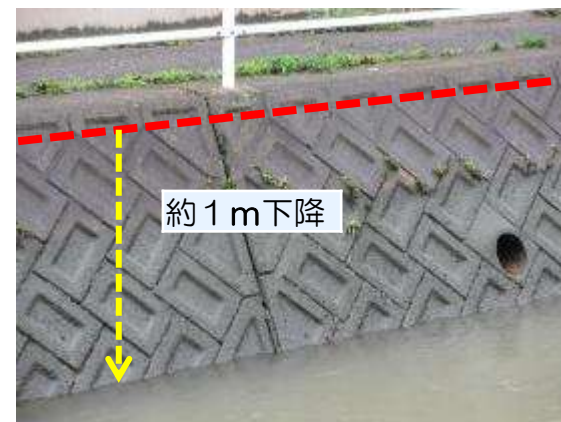
(2020年7月7日(火)11時30分ごろ)

三段地川

7/6～7/7 11:00まで 降水量153.0mm



あと10cmで道路へあふれる寸前



※水が引いた後16時15分ごろ

愛媛信用金庫垣生支店 東道路冠水の様子

2020年7月7日11時23分ごろ

2020年7月7日16時15分ごろ



愛媛信用金庫垣生支店 東道路冠水の様子

2023年7月1日 7時30分ごろ

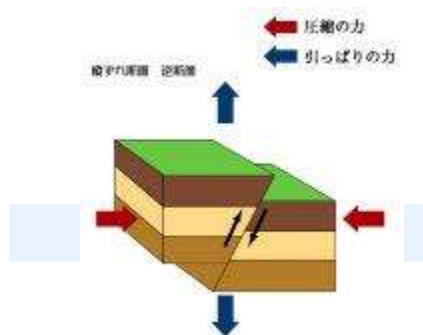
6/30～7/1 7:00まで 降水量250.0mm



能登半島地震

(2024年1月1日16時10分発生)犠牲者341人

- 断層(だんそう)の上下方向の動きによつて陸側がせり上がり最大4m隆起。
- 防火性が低い古い家が密着し、大火災で多くの人命が失われた。
- 地盤の液状化などによる家屋倒壊、道路の寸断、電気・水道などの破損「飲料水やトイレ」など深刻な問題となった。



大分県佐賀関大規模火災

(2025年11月18日17時43分頃発生)

住宅など170棟以上延焼

火災は強風による「飛び火」や乾燥、住宅の密集といった複数の要因が重なり延焼が拡大したとみられている。焼損住宅のうち40棟以上は空き家とみられ、管理が行き届かない建物の延焼リスクも改めて浮き彫りにした。



自然災害は、もはや「避けがたい天災」

警句

「天災は忘れた頃にやってくる」

寺田 寅彦

ご清聴
ありがとうございました

